

## Oh Suzuki

---

差出人: 原 光彦 [hara@hiroo-hospital.metro.tokyo.jp]  
送信日時: 2010年4月13日火曜日 13:39  
宛先: Oh Suzuki  
件名: Re: お願い

鈴木内科医院 鈴木 央 先生へ

ご無沙汰いたしております。  
この度は、メールを頂き、ありがとうございました。

低脂肪・無脂肪牛乳の件ですが、  
学童の生活習慣病対策を推進するという、総論には大賛成ですが、  
学校給食の牛乳を低脂肪・無脂肪牛乳に代えるという各論には賛同しかねます。

その理由は、以下の通りです。

2000年以降は、肥満傾向児の頻度は横ばいであり、むしろヤセの増加が問題になっている事。  
(肥満に関しては、高度肥満例の対応(個別対応)をどうするかが問題になっている)

以前我々が検討した結果によれば、牛乳自体は肥満増悪因子として関与していなかったこと。  
(米国のデータを根拠にしている様ですが、食習慣や生活習慣病の頻度には、当然民族差がございます)

学校給食における牛乳は、日本人に不足しがちなカルシウム源として極めて有意義ですが、  
低脂肪乳は風味に劣るため、子ども達が思惑通りに飲んでくれるかどうか疑問である事。

摂取エネルギー量を増やす必要があるスポーツ活動に参加している子ども達にとって、低脂肪乳はデメリットとなる点。

学校における、生活習慣病予防対策として、もっと優先順位が高い項目があると思われる点。  
例えば:トランス脂肪酸の制限、高果糖コーンシロップ入りの清涼飲料水を学校の自動販売機から排除する事、身体活動を推進する事など・・・)

常々、貴医師会の、小児の健康推進に関する活動には敬服しておりますが、私の意見は上述した通りです。  
低脂肪・無脂肪牛乳にこだわらない方が、現実的ではないかと思われまます。

追伸:5月は心臓検診や学会等が重なり、時間がとれそうにありません。  
このメールの返答でご容赦いただければ幸いです。

何とぞ宜しくお願いいたします。

〒150-0013  
渋谷区恵比寿 2-34-10  
都立広尾病院小児科  
原 光彦  
Tel : 03-3444-1181  
Fax : 03-3444-3196  
E-mail :

On 2010/04/13, at 12:29, Oh Suzuki wrote: